

保健だより

令和5年1月20日 NO.12
海田中学校保健室発行 「絆」

(保護者の皆様も一緒にお読みください)

新型コロナウイルス感染症の拡大も心配している現在、広島県感染症・疾病管理センターから次のようなお知らせがありますので、生徒の皆さん・保護者の皆様に情報提供します。

広島県感染症発生動向調査による令和5年第1週(1月2日から1月8日)の定点医療機関(114 医療機関)からのインフルエンザの報告患者数が、定点当たり 2.40(患者数: 274 人)となりました。流行入りの目安としている 1.0 を上回ったことから、県内全域でインフルエンザが流行入りしたと考えられるとのことです。

昨年及び一昨年は、インフルエンザの流行はありませんでした。前回の流行入りは令和元年 10 月 31 日です。インフルエンザは予防できる病気です。

手洗いの励行、咳エチケット、予防接種(任意)など、対策をお願いします!!

風邪・インフルエンザはこのようにうつる

①かぜをひいている人から



かぜの人のせきやくしゃみで飛んだウイルスを吸い込むことでうつります。

予防は・・・
マスクをつけ、手洗い・うがいもしよう。

②ウイルスが付いたものから



空気中のウイルスが付いたものに触った手で鼻や口に触れることでうつります。

予防は・・・
食事前、帰宅後、外出後に手洗い・うがいをしよう。

③免疫力の低下から



睡眠不足や疲れから免疫力が低下すると、ウイルスが体に入りやすくなります。

予防は・・・
しっかり睡眠をとって、栄養のある食事をとろう。

【保護者の皆様へ】

朝晩、寒暖差のある1月となっています。現在、本校でも体調不良者が増えており、日々、感染症対策を講じているところです。朝から喉が痛い、咳が出る、頭痛がする等の風邪症状がある場合は、早目に医師受診し、無理のない登校をお勧めします。発熱や風邪症状のある場合は出席停止となりますので、再度、御確認ください。よろしくお願いいたします。